

2-2 NBロック

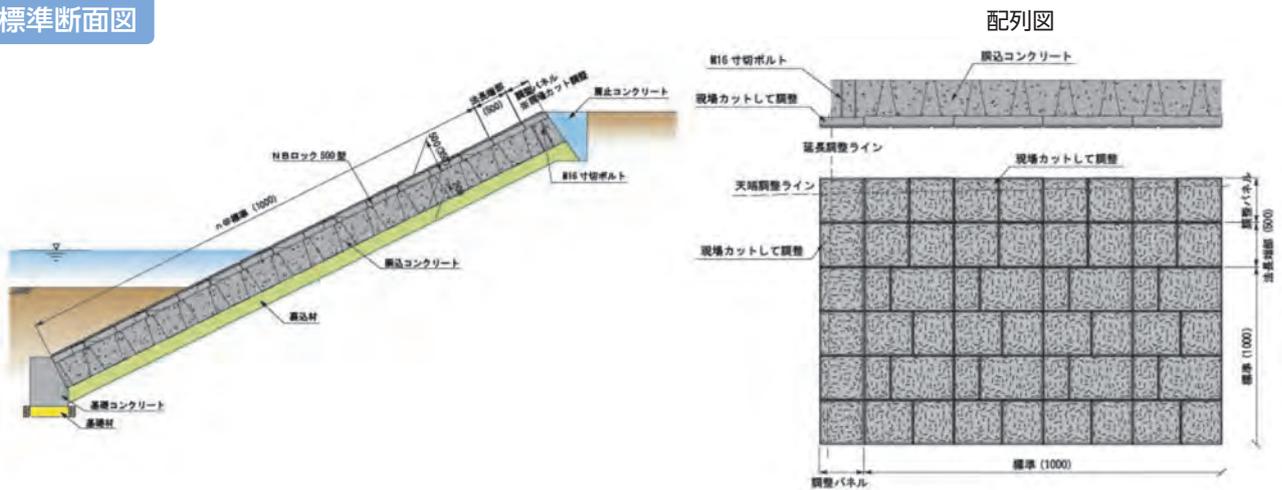
大型練張りブロック NBロック



特長

- 面部寸法 1.0m × 1.0m、1 個当り 1.0㎡の大型練張りブロックです。
- 控長は .35cm と 50cm があり、一般河川護岸、砂防河川護岸、海岸護岸に使用できます。
- π型練張り構造で、胴込めコンクリートが連通しやすい構造です。
- 表面は粗面模様と表面ポーラスの 2 種類で、明度が低くテクスチャーが自然物に近いため、景観性に優れています。
- 延長調整、法長調整はパネルをカットし、現場形状に合わせることができます。

標準断面図



施工例

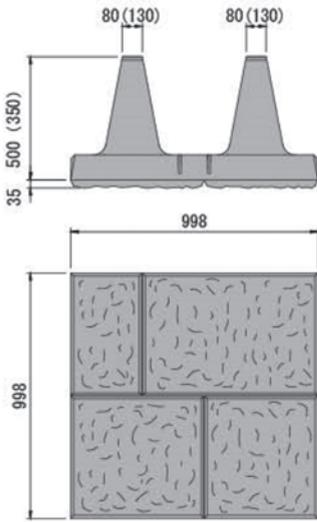


2-2 NBロック

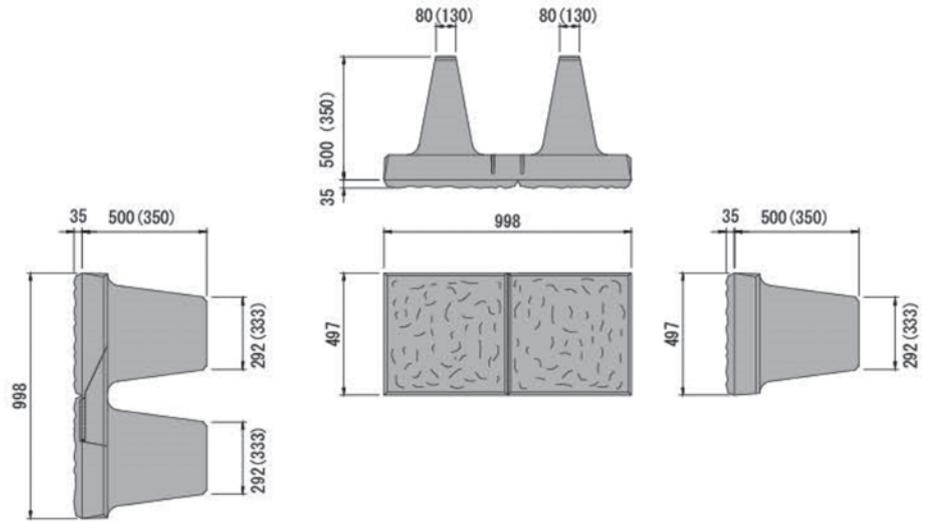
単体図

※図面は 500 型、() 内は 350 型の寸法です。※擬石模様厚 35mm は、擬石の最大寸法です。

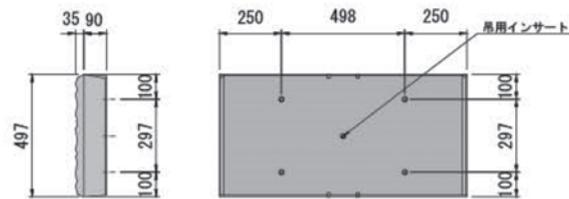
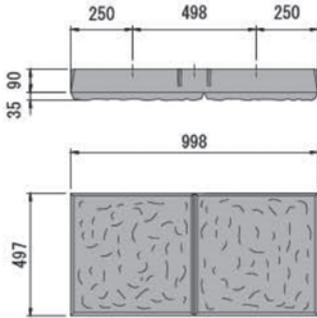
標準【350型・500型】



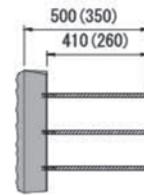
法長端部【350型・500型】



調整パネル



調整パネル鉄筋M16寸切ボルト
L435 (285mm) 4本/個



呼び名		参考質量 (kg)	寸法 (mm)	胴込コンクリート量 (m ³ /個)	使用個数 (個/m ²)
350型 粗面コンクリート	標準	420	998×998×350(+35)	0.185	1
	法長端部	207	998×497×350(+35)	0.091	2
350型 表面ポーラス(7号)	標準	415	998×998×350(+35)	0.185	1
	法長端部	205	998×497×350(+35)	0.091	2
350型 ポーラス(7号)	標準	382	998×998×350(+35)	0.185	1
	法長端部	188	998×497×350(+35)	0.091	2
500型 粗面コンクリート	標準	466	998×998×500(+35)	0.314	1
	法長端部	231	998×497×500(+35)	0.156	2
500型 表面ポーラス(7号)	標準	461	998×998×500(+35)	0.314	1
	法長端部	229	998×497×500(+35)	0.156	2
500型 ポーラス(7号)	標準	424	998×998×500(+35)	0.314	1
	法長端部	210	998×497×500(+35)	0.156	2
調整パネル 粗面コンクリート		125	998×497× 90(+35)	控350:0.130 控500:0.205	2
調整パネル 表面ポーラス(7号)		123			
調整パネル ポーラス(7号)		114			

製品明度

平均明度	4.0
------	-----

製品テクスチャー

輝度の標準偏差	38
---------	----